



南犬飼中だより

建学の精神「向い原魂」

□物事をまじめに根気よく続けよ
□自発的実践活動を続けよ

日ごとに寒さが増していますが、生徒達は寒さに負けず、毎日元気に過ごしています。さて、12月は別名『師走』と言います。旧暦の12月を指す言葉でしたが、今では、新暦の12月のこととして普通に用いられています。『師走』には諸説があるようですが、『お坊さん(師)が年末に檀家を回ってお経をあげるために、あちこちの家を忙しく走り回る』と解釈するのが最も有力なものと言われています。また『師』とは、『教師』のことで『学校の先生も忙しくて走り回る』などとも言われることもあります。もっとも教師である我々は、12月ばかりでなく1年中忙しいのが現状です。しかし、教師が多忙で追い回され走っているのは、質の高い教育は提供できません。生徒達にも悪影響です。『忙』は『心がなくなる』とよく言われます。私たち教師は、12月でも忙しさに振り回されるのではなく、普段と変わらぬ姿で生徒達に接し、きめ細かく関わっていくことが大切であると考えています。

【予告なし避難訓練】

11月15日(金)、6校時、第2回避難訓練を行いました。今回の訓練は、予告なしの避難訓練で、教員の先導がない状態で、一人一人の生徒が現場の状況を判断し、安全を確保する方法を身につけさせることが目標です。地震発生後、理科室から出火し、南校舎へ延焼中という想定でした。本校の生徒は、教員の指示がなくとも、安全に避難経路を確認し行動できることができ、本当に素晴らしく思いました。若干、緊張感が薄れ、私語が聞こえた点以外は合格でした。いざというときに、尊い命を失うことなく、安全に避難できる訓練を、今後も検討していきたいと思えます。



真剣に避難する2学年生徒

【夢と志のある人づくり講演会】

11月22日(金)5校時、夢と志のある人づくり講演会を開催しました。「不可能を可能に〜大谷翔平選手、松井秀喜さんの思考〜」という演題で、講師は、江戸川大学メディアコミュニケーション学部教授の神田洋先生です。神田先生の専門は、スポーツジャーナリズム、スポーツ史で、共同通信社に25年間在籍し、主にスポーツ、特にプロ野球と米大リーグを担当しました。神田先生の講演の中で、「米大リーグで活躍した大谷選手や松井選手、イチロー選手のように、努力を続けるには、完結する課題を常にもつ」という話がありました。見えない課題でなく、終わりのある課題を常にもつことで、自分の到達度を意識できる重要性を分かりやすく説明してくれました。また、松井選手の話の中で、野球というスポーツを通して、多くの観衆の前で多くの失敗を繰り返しことが成功の糧となり、大切なことは、失敗したことを受け止め、前に進む姿勢と気持ちが、大成功を生む秘訣なのだという話がありました。失敗した経験を次のステップに繋げ、成功に導く話は、生徒にとってとても印象深い話であったように思います。



興味深い話を真剣に聞く3学年生徒

【Long 昼休み企画「学年レクリエーション」】

11月28日(木)、期末テストも終わり、暖かい秋晴れの中、久しぶりに全生徒の元気な声が校庭や体育館に響き渡りました。この日の昼休みは、生徒会によるLong 昼休み企画「2学期も残り1か月、学級の仲を深めよう!学年レクリエーション」を実施いたしました。

1年生は中線踏み、2年生はドッジボール、3年生は綱引きで、学級対抗による競技で楽しみました。定期テスト明けで、怪我をしないか心配しましたが、どの学年も歓声と笑顔がたくさん溢れる楽しいひと時を過ごすことができました。担任の先生も、各競技に参加して生徒と共に爽やかな汗を流すなど、幸せな時間を共有できた素晴らしい企画でした。



3年生迫力満点「綱引き」

【読み聞かせ】

本校では、生徒が登校するとすぐに読書が始まります。朝の会の前の15分間ですが、生徒は自分で読みたい本を選択し、毎日集中して読書に励んでいます。11月29日(金)から12月3日(火)までの3日間は、読書週間の一環として、読み聞かせボランティア「アライグマ」さんのご協力による読み聞かせを実施しました。初日は、1年生5クラスが対象でした。ボランティアの方々それぞれによる読み聞かせは、自分で活字を読む普段の読書とは違い、表情や音声の演出による読み聞かせ独特の世界観が広がり、とても新鮮に感じます。読み聞かせボランティア「アライグマ」の皆様、本当にありがとうございます。



【2年生キャリア教育中間発表】

11月22日(金)、5、6校時、第2学年の総合的な学習の時間の授業で、各企業の方々をお招きし

て、中間発表会を行いました。各班が、それぞれの課題に対して、試行錯誤を繰り返しながらスライドを作成して、プレゼンテーションを行いました。まだ、未完成ではありますが、これまでに作成したスライドを基に発表しました。各企業の担当者の方々から建設的なアドバイスを沢山いただきましたので、更に深みある研究を進めていってほしいと思います。



サロンビューティ中嶋さんのアドバイスを真剣に聞く生徒達

【第1回職業人との交流・講話】

12月6日(金)5、6校時、1年生を対象に「第1回職業人との交流・講話」を実施しました。これは、社会の様々な職業についての視野を広め、将来に対する夢や憧れを抱いて、その実現に向けて努力する態度を育てることを目的に計画したものです。実施にあたり、栃木県経済同友会の協力を得て、株式会社アイディ様、栃木小松フオークリフト株式会社様、三信電工株式会社様、奥澤産業株式会社様、株式会社酒井建築設計事務所様に来校いただきました。職業に対する専門的な立場からの話に、生徒は興味津々に聞き入っていました。最後は、生徒から多種多様な質疑が飛び交い、職業についての見識を一層深めることができました。



株式会社酒井建築設計事務所 酒井様